

近畿地方整備局 紀伊山地砂防事務所	配布日時	平成26年11月21日 17時00分
資料配布		

平成23年台風12号による土砂災害対策工事の
現場見学会を実施
件 名 (国際シンポジウム「インタープリベント2014」現地視察
との合同開催)
(平成26年11月27日(木))

概要	<p>○平成23年9月の台風12号において紀伊半島で発生した河道閉塞（天然ダム）や土石流発生箇所において、現在、本格的な対策工事を実施しています。</p> <p>○今回、国際防災シンポジウム「インタープリベント2014（11月25日～28日開催：奈良県新公会堂）」の現地視察との合同開催として、報道関係者向けの現場見学会を開催しますので、取材希望の方は、以下の締切日時までに別紙の取材希望登録用紙をFAXで提出ください。</p> <p>＜取材申込 締切日時＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11/26（水）12:00 (FAX) <p>○ 現地見学会の開催日時等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：11/27（木）10:10～15:40 ・ 見学箇所：赤谷地区（河道閉塞（天然ダム）対策箇所） ・ 集合場所：近鉄橿原神宮前駅中央口（10:10） 紀伊山地砂防事務所（10:45） <p>当日の天候や現地状況により、中止あるいは立入制限がかかる場合があります。 中止となった場合は、順延日については、改めてご案内差し上げます。</p>
取扱い	

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ 奈良県政・経済記者クラブ 五條市政記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山地砂防事務所 副所長(技術) 林 和彦 工務課長 酒井 良 TEL 0747-25-3111 FAX 0747-25-3276
------	---

平成 23 年台風 12 号による土砂災害対策工事の現場見学会を実施
【国際シンポジウム「インター・プリベント 2014」現地視察との合同開催】
(平成 26 年 11 月 27 日(木))

1. 目的

平成 23 年 9 月の台風 12 号において、紀伊半島では河道閉塞(天然ダム)、大規模斜面崩壊や土石流など、多数の土砂災害が発生し、多くの方々が被災され、未だ行方不明の方もいらっしゃいます。

大規模な土砂災害発生箇所においては、緊急対策工事が完了し、現在、本格的な対策工事を実施し、対策施設の建設など進捗を図っているところです。

災害発生から 3 年経過したところであり、報道関係者を対象として、大規模な土砂災害対策工事の進捗状況や今後の方針について広く知って頂くことを目的に報道関係者向けの見学会を開催します。

2. 取材登録

現場見学会への取材希望の方は、下記締切日時までに別紙の取材希望登録用紙を FAX で提出ください。

また、車両の関係上、参加人数の調整をさせていただく場合がございますのであらかじめご了承願います。

- 締切日時
 - ・ 11/26 (水) 12:00
- 提出先
 - ・ 紀伊山地砂防事務所 工務課長 酒井
TEL 0747-25-3111 FAX 0747-25-3276

3. 開催日時 等

- ・ 開催日時：11/27 (木) 10:10～15:40
(集合 近鉄橿原神宮前駅中央口 10:10、紀伊山地砂防事務所 10:45)
- ・ 見学箇所：赤谷地区(五條市大塔町)(河道閉塞(天然ダム))(別図 1 参照)
- ・ 集合場所・解散場所：近鉄橿原神宮前駅中央口または紀伊山地砂防事務所
(別図 2 参照)
- ・ 移動手段：マイクロバス(国土交通省用意)

4. 当日の行程（別図1・2参照）

（電車の方は橿原神宮前駅中央口へ、車の方は紀伊山地砂防事務所の駐車場へ直接お越しください）

- ・ 10：10 近鉄橿原神宮前駅中央口に集合
- ・ 10：20 近鉄橿原神宮前駅中央口を出発
- ・ 11：00 紀伊山地砂防事務所を出発
- ・ 12：00 昼食（大塔ふれあい交流館夢の湯）
- ・ 12：45～ 赤谷地区 見学
- ・ 15：00 紀伊山地砂防事務所到着
- ・ 15：40 近鉄橿原神宮前駅にて解散

5. 取材についてのお願い

- ・ 集合時間は下記の通りです。

近鉄橿原神宮前中央口 10：10

紀伊山地砂防事務所 10：45

- ・ ヘルメット、長靴などの安全対策、並びに昼食は各自で御用意ください。
- ・ 当日の天候や現地状況により、中止あるいは立入り制限がかかる場合があります。
- ・ 現場への移動は国土交通省が用意したマイクロバスのご利用をお願いいたします。
- ・ 実施の判断については、前日の17：00までに紀伊山地砂防事務所のHPに掲載いたします。

【紀伊山地砂防事務所HP】

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kiisanchi/>

参考：インタープリベント（INTERPRAEVENT）

「学際的な（interdisciplinary）」と「防止（prevention）」と組み合わせて作られた名称で、1967年にオーストリアの行政担当者によって発足した学会です。本部はオーストリアのクラーゲンフルトにあり、以降、アルプス周辺各国の参加を得て、4年に1回開催されています。

日本は1980年から参加しており、1992年には環太平洋支部が設立され、現在は新潟大学の丸井英明教授が本部副会長、東京農工大学大学院の石川芳治教授（インターパリベント2014実行委員長、砂防学会長）が本部理事兼技術諮問委員を務めるなど、日本の役割は大きくなっています。

4年ごとに開催される本会議の中間年には、環太平洋支部による地域会議が開催されるようになり、2002年には松本、2006年には新潟、2010年には台湾台北市で開催されました。なお、次回本会議は2016年5月にスイス・ルツェルンで開催されます。

別図 1



○集合場所



取材希望登録 FAX 送信用

平成 23 年台風 12 号による土砂災害対策工事の現場見学会

送信先	国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山地砂防事務所 工務課長 酒井 良 行
FAX 番号	0747-25-3276

集合場所 (○でお囲みください) ※奈良県内の現場を希望される方のみ	近鉄橿原神宮前駅中央口 (集合時間 10:10) 紀伊山地砂防事務所 (集合時間 10:45)
会社名	
氏名 (2名以上の場合は全員の氏名を記載ください)	
連絡先 TEL	
連絡先 FAX	
その他	

※ 登録は下記日時までにお願いいたします。

奈良県内の現場に参加希望 : 11/26 (水) 12:00

国際シンポジウム INTERPRAEVENT2014

～強靭さを備えた社会をつくるための減災対策～

日 時： 2014年11月25日（火）～28日（金）

会 場： 奈良県新公会堂（奈良県奈良市）

主 催： インタープリベント2014実行委員会、環太平洋インタープリベント協議会

共 催： International Research Society INTERPRAEVENT、（社）砂防学会

後 援： 国土交通省、奈良県

協 賛： （社）全国治水砂防協会、（一財）砂防・地すべり技術センター、
（一財）砂防フロンティア整備推進機構 等

事務局： （一社）国際砂防協会

目 的：

環太平洋地域全体において、温暖化の進行による豪雨や台風、地震、火山噴火等に起因する大規模土砂災害の頻発が懸念されることから、今後の防災に関する研究及び考察を深め、その成果を積極的に世界の技術者、研究者、教育関係者、行政官、そしてその他の土砂災害への関心を持つ全ての人々に発信していくことは極めて重要です。

そこで、2011年9月の台風12号に起因する大規模崩壊の多発などにより甚大な土砂災害に見舞われた日本の奈良県において、2014年11月に「インタープリベント2014」を開催することとしました。

テーマ：強靭さを備えた社会をつくるための減災対策

トピックス：

このシンポジウムの中心課題である「強靭さを備えた社会をつくるための減災対策」について、以下の6つのセッションにより、様々な観点から検討していきます。

- 1) 現地調査及び機構解析
- 2) 危機管理
- 3) ハザードマップ作成とソフト対策
- 4) ハード対策と環境保全工化
- 5) 災害復旧
- 6) 持続的な土地利用管理

スケジュール：

期 日	午 前	午 後	夜
2014年11月25日（火）	受付	開会式、基調講演	歓迎会
11月26日（水）	口頭発表、 ポスターセッション	口頭発表、 ポスターセッションコアタイム	
11月27日（木）	現地視察研修		
11月28日（金）	口頭発表	パネルディスカッション、 閉会式	

言 語：シンポジウムでの言語は英語です。